

令和5年5月31日

令和4年度下半期

下水道事業会計 業務の状況

下水道課

目 次

1	事業の概要	1
2	経理の状況	2
	(1) 予算執行状況	2
	(2) 損益計算書	4
	(3) 貸借対照表	6
	(4) 企業債残高	8
	(5) 一時借入金残高	8
3	令和5年度予算の概要	9
4	経営方針	10

※各表において、四捨五入等の関係上、合計と内訳が一致しない場合があります。

1 事業の概要

(令和5年3月31日現在)

	令和4年度 下半期	令和3年度 下半期	前年度比較	
			増減	比率(%)
管渠延長 (km)	98	97	1	101.0%
終末処理場数 (カ所)	4	4	0	100.0%
ポンプ場数 (カ所)	2	2	0	100.0%
排水区域面積 (ha)	392	387	5	101.3%
処理区域面積 (ha)	392	387	5	101.3%
処理水量 (m ³)	1,191,282	1,258,473	△67,191	94.7%
有収水量 (m ³)	824,197	799,755	24,442	103.1%

主な建設改良工事等は、次のとおり。

工事等の名称	金額(千円)	工期
琴浪地区雨水管布設工事	45,395	R4.2.24~R4.8.31
昭和地区第3号汚水幹線サービス管布設工事	12,129	R4.6.29~R5.1.31
栄地区285-2号線汚水管布設工事	6,500	R4.6.29~R5.2.13
出作地区172-1号線外汚水管布設工事	25,683	R4.7.27~R5.3.10
昭和地区195号線汚水管布設工事	17,521	R4.10.6~R5.3.17
下出地区508号線汚水管布設工事	15,060	R4.10.26~R5.3.17
坂本地区245号線汚水管布設工事	5,645	R4.11.30~R5.3.15
下水浄化センターの建設工事委託に関する協定	53,410	R4.7.1~R5年度 竣工予定
観音寺第2ポンプ場の建設工事委託に関する協定	37,910	R3.6.1~R4.10.27

※契約金額が500万円以上の工事及び業務を記載しています。

2 経理の状況

(1) 予算執行状況

(令和5年3月31日現在)

予 算 科 目		予算額 (千円)	執行額 (千円)	執行率 (%)
収益的 収支	下水道事業収益	1,181,678	1,205,748	102.0%
	営業収益	627,995	632,485	100.7%
	営業外収益	553,683	565,838	102.2%
	特別利益	0	7,424	—
	下水道事業費用	1,217,611	1,187,650	97.5%
	営業費用	1,126,525	1,107,913	98.3%
	営業外費用	85,486	79,731	93.3%
	特別損失	100	6	6.0%
	予備費	5,500	0	0.0%
資本的 収支	資本的収入	548,828	386,678	70.5%
	企業債	329,400	228,900	69.5%
	国・県補助金	152,414	90,790	59.6%
	工事負担金	157	0	0.0%
	他会計出資金	66,857	66,988	100.2%
	資本的支出	1,076,444	887,236	82.4%
	建設改良費	448,417	266,542	59.4%
	固定資産購入費	4,281	3,953	92.3%
	企業債償還金	616,746	616,741	100.0%
	予備費	7,000	0	0.0%

(2) 損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

(単位:千円)

1. 営業収益			
(1) 下水道使用料	296,816		
(2) 受託工事収益	0		
(3) 国・県補助金	0		
(4) 他会計補助金	0		
(5) 他会計負担金	305,005		
(6) その他営業収益	986	602,807	
2. 営業費用			
(1) 管渠費	48,589		
(2) 処理場費	183,723		
(3) ポンプ場費	45,200		
(4) 総係費	62,918		
(5) 減価償却費	739,807		
(6) 資産減耗費	827		
(7) その他営業費用	0	1,081,063	
営業利益			△ 478,256
3. 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	31		
(2) 国・県補助金	12,500		
(3) 他会計補助金	0		
(4) 他会計負担金	246,740		
(5) 消費税及び地方消費税還付金	0		
(6) 長期前受金戻入	306,324		
(7) 雑収益	235	565,829	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	77,827		
(2) 雑支出	15,267	93,094	472,735
経常利益			△ 5,521

5. 特別利益

(1) 固定資産売却益	0	
(2) 過年度損益修正益	7,111	
(3) その他特別利益	176	7,287
	<hr/>	

6. 特別損失

(1) 固定資産売却損	0		
(2) 減損損失	0		
(3) 災害による損失	0		
(4) 過年度損益修正損	5		
(5) その他特別損失	0	5	7,282
	<hr/>	<hr/>	<hr/>

当年度純利益 (△の場合は純損失)	1,761
前年度繰越利益剰余金 (△の場合は欠損金)	△ 98,397
その他未処分利益剰余金変動額	<hr/> 0
当年度未処分利益剰余金 (△の場合は未処理欠損金)	<hr/> △ 96,637

(3) 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位:千円)

		資産の部		
1. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ	土地		524,858	
ロ	建物	887,501		
	減価償却累計額	<u>△ 107,846</u>	779,655	
ハ	構築物	12,215,903		
	減価償却累計額	<u>△ 1,401,975</u>	10,813,928	
ニ	機械及び装置	3,125,825		
	減価償却累計額	<u>△ 646,102</u>	2,479,723	
ホ	車両運搬具	3,990		
	減価償却累計額	<u>△ 3,294</u>	697	
ヘ	工具・器具及び備品	6,921		
	減価償却累計額	<u>△ 3,701</u>	3,220	
ト	建設仮勘定		88,100	
	有形固定資産合計		14,690,182	
(2) 投資その他資産				
イ	その他投資		2,953	
	投資その他資産合計		<u>2,953</u>	
	固定資産合計			<u>14,693,135</u>
2. 流動資産				
(1)	現金預金		98,198	
(2)	未収金		101,205	
(3)	貸倒引当金		△ 266	
(4)	前払費用		0	
(5)	前払金		20,260	
(6)	その他流動資産		0	
	流動資産合計		<u>219,397</u>	
	資産合計			<u><u>14,912,532</u></u>

負債の部

3. 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費のための企業債

6,085,747

企業債合計

6,085,747

(2) その他固定負債

1,000

固定負債合計

6,086,747

4. 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費のための企業債

585,582

企業債合計

585,582

(2) 未払金

42,240

(3) 未払費用

10

(4) 引当金

2,553

(5) その他流動負債

226

流動負債合計

630,611

5. 繰延収益

(1) 長期前受金

6,290,341

収益化累計額

△ 896,389

繰延収益合計

5,393,952

負債合計

12,111,310

資本の部

6. 資本金

(1) 資本金

2,609,970

資本金合計

2,609,970

7. 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 国・県補助金

280,038

ロ その他資本剰余金

7,851

資本剰余金合計

287,889

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処理欠損金

△ 96,637

利益剰余金合計

△ 96,637

剰余金合計

191,252

資本合計

2,801,222

負債資本合計

14,912,532

(4) 企業債残高

(単位：千円)

令和4年4月1日現在 企業債残高	起債額	償還額	令和5年3月31日現在 企業債残高
7,059,170	228,900	616,741	6,671,329

(5) 一時借入金残高

(単位：千円)

予算で定めた限度額	令和5年3月31日現在 一時借入金残高
1,000,000	0

3 令和5年度予算の概要

(単位：千円)

区分	収 入		支 出	
	科 目	予 定 額	科 目	予 定 額
収益的 収支	下水道事業収益	1,213,285	下水道事業費用	1,209,518
	営業収益	645,939	営業費用	1,133,296
	営業外収益	567,346	営業外費用	70,622
	特別利益	0	特別損失	100
			予備費	5,500
資本的 収支	資本的収入	389,211	資本的支出	925,423
	企業債	198,300	建設改良費	329,444
	国・県補助金	129,237	固定資産購入費	3,388
	他会計補助金	0	貸付金	0
	他会計負担金	0	企業債償還金	585,582
	工事負担金	157	他会計借入金償還金	0
	固定資産売却代金	0	返還金	0
	貸付金返還金	0	その他資本的支出	9
	他会計借入金	0	予備費	7,000
	他会計出資金	51,045		
	その他資本的収入	10,472		

4 経営方針

下水道事業経営戦略

3 経営の基本方針

公共下水道

基本方針

生活に不可欠な下水道施設の健全な維持を行うため、施設の計画的な維持管理と整備を推進します。

取組

(1) 公共下水道施設の計画的な整備及び水洗化の促進

計画区域内の整備については、「かがわの下水道整備10年概成プロジェクト」に基づき整備します。また、未水洗化家庭については、個別訪問及びPR活動を行うなど、今後も活動を継続し水洗化率向上に努めます。

(2) 管きよの老朽化対策

管きよの耐用年数は50年となっていますが、本市で最も古い管きよは40年以上経過しています。そこで、管きよの延命化と、その延命化や維持管理に要する費用の平準化を図ることを目的として、「下水道ストックマネジメント計画*7」に基づき、国の支援制度を活用しながら、継続的に管きよの老朽化対策を進めます。

*8下水道ストックマネジメント計画

持続可能な事業の実施を図るため、明確な目標を定め、施設の状況を客観的に把握、評価し、中長期的な施設の状況を予測しながら、施設を計画的かつ効率的に管理することを指す。

(3) 処理場の老朽化対策

下水浄化センターについては、供用開始後41年経過し老朽化が顕著であります。そこで、「下水道ストックマネジメント計画」に基づき計画的に改築・更新を行います。改築・更新については、国の支援制度を活用しながら、事業の効率化や費用の平準化を行います。

(4) 下水道財政の健全化

公共下水道事業の債権管理の強化と令和2年度からの企業会計移行による、よりきめ細やかな経営分析を基に公共下水道事業を進めていくための下水道財政経営基盤強化を図ります。

(5) 広域的な汚水処理計画の策定と実施

香川県主導の香川県汚水処理事業効率化協議会に参画し、汚水処理の事業運営の効率化に努めます。

農業集落排水

基本方針

農村地域から排出される、し尿や生活排水を処理し、健全な水循環と水質保全を目的とし施設の適時適切な維持管理を推進します。将来の施設更新時においては、施設統廃合等を含め検討を行います。

取組

(1) 処理場の維持管理

田野々地区が供用開始後17年、本村地区は供用開始後21年、院内地区については供用開始後28年を経過し、設備改修費が年々増加傾向にあり、維持管理費の大部分は処理場にかかる設備改修費となっています。今後、維持管理における業務委託については可能な限り効率的・効果的なものとし、設備改修工事については、長寿命化が見込まれる工法や手法を実施していきます。

(2) 収益の向上

維持管理費の縮小や、料金改定の見直しを検討し、経費回収率の向上に努めます。

(3) 効率化・健全化への取り組み

保守点検等の業務委託について、点検項目や内容(点検回数等)について、更なる精査を行います。また、設備改修工事については、長寿命化による改修を基本とします。

公共下水道への接続については、距離及び地形的に難しく、整備費を考慮し下水道への接続は推進しないこととしますが、施設の統廃合については、処理区の統合や観音寺市生活排水処理構想の農業集落排水処理区域を廃止し、合併浄化槽による汚水処理区域として見直しを行うなど抜本的な改革を検討します。

下水道事業経営戦略の詳細については、観音寺市ホームページにてご確認ください。

<https://www.cith.kanonji.kagawa.jp/soshiki/26/10608.html>